

COMPANY OVERVIEW

会社概要





経営理念

新明和グループは、たゆまぬ技術革新で、
安心な社会と快適な暮らしを支え続け、
人々の幸せに貢献します。

長期ビジョン

グローバルな社会ニーズに応え、
都市・輸送・環境インフラの高度化に貢献する
価値共創カンパニーを目指します。

人々の幸せに貢献する企業グループであり続けるために

新明和グループでは、「新明和グループの理念」に基づき、健全で透明性の高い経営、社会や環境と調和した事業活動を実践しています。その中で、企業価値の継続的向上を目指し、E（環境）S（社会）G（企業統治）に8つの視点を盛り込んだ「サステナビリティ経営方針」を掲げ、これに基づく「サステナビリティ経営※」を推進しています。

また、当社グループは、「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成にも直接寄与することができる、社会インフラに関連する事業を多数手掛けていることも強みです。事業を通じて、企業と社会の「共通課題」の解決に取り組むことで、SDGsへの貢献と社会的責任を果たしてまいります。



新明和グループは、事業活動を通じて、持続可能な開発目標（SDGs）への貢献を目指しています。

サステナビリティ経営方針

E 環境 S 社会 G 企業統治

1 製品・サービス E S G

社会・環境課題に対応する安全で品質の高い製品・サービスの提供を通して、新たな価値創造に挑み、社会の持続的発展に貢献します。

2 グローバル社会 S

事業を通して都市・輸送・環境インフラに関わるグローバルな課題解決に取り組み、その国や都市の発展に貢献します。

3 地球環境 E

企業活動におけるすべてのプロセスで、地球環境への負荷を低減します。

4 サプライチェーン E S G

法令や社会規範等のコンプライアンスを徹底するとともに、取引先と連携し、環境・人権・倫理に配慮した調達を推進します。

5 ステークホルダー S G

適切な情報開示と真摯な対話により経営の透明性を高め、すべてのステークホルダーとの信頼関係を構築するとともに、社会価値の共創で持続的な企業価値の向上を実現します。

6 ガバナンスとリスク管理 G

将来起こり得るリスクの影響を低減し、機密情報・個人情報の厳密な管理で企業活動の脅威に備え、有効性のあるガバナンス体制を構築します。

7 人材育成・イノベーション S

個人の権利や価値観、多様性を尊重し、一人一人の能力や専門性が最大限に発揮できる人材の育成・開発・活用や、心身の健康と安全に配慮した職場環境の整備により人材を維持・確保し、新たなイノベーションを産み出す健全な組織風土を醸成します。

取り組み事例 多様性を生かした安定雇用の実現

障がいを持つ方の雇用促進を目的とした特例子会社「新明和ハートフル株式会社」では、社員の特性に配慮した仕事と職場環境を整えています。同社では現在、新明和グループ内の書類・図面の電子化や各種印刷業務などを通じて業務効率の向上に貢献しています。設立から8年目を迎え、正社員に登用される社員も増えており、長期にわたる安定した雇用を通じて社員の自立支援にも努めています。



特例子会社 新明和ハートフル株式会社

8 地域社会 S

地域社会との交流に積極的に取り組み、共生とその発展に貢献します。

取り組み事例 JICA主催のプロジェクトに参加

JICAの「廃棄物管理改善支援プロジェクト」において、当社は長年塵芥車の基本操作や安全指導講習を担当しています。太平洋、アジア、中南米地域の政府や自治体職員の廃棄物処理に関する行政能力向上支援の一環で、2014年度は「New3Rの理念を踏まえた官民協働による家庭ごみの分別収集システム構築プロジェクト」にも参画。ソロモン諸島ホニアラ市に納めた当社製塵芥車を用いた現地研修を実施しました。

（2020年度以降はコロナ禍の影響で活動休止中）



ホニアラ市での研修

事業概要

100年を超える歴史を糧に、想いと技術を未来へ繋ぎ、 世界の人々の幸せに貢献する価値共創カンパニーを目指して

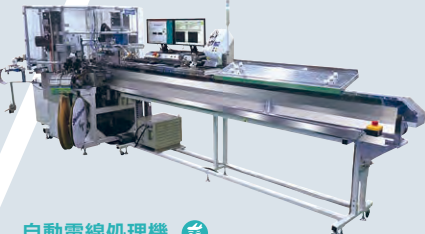
新明和の歴史は、1920年の航空機製造に始まります。以来、「モノづくりを通じて社会に貢献したい」という想いととも、さまざまな製品・サービスを生み出す中で事業領域を広げ、現在は航空機、特装車、流体、産機システム、パーキングシステムの5つの事業分野を柱に展開。国内外のグループ会社・パートナー企業と連携し、開発から製造、販売、メンテナンスまでを一貫して手掛けていることが強みです。安心で快適な暮らしを支え続けることを使命と考え、これからも未来を見据え、世界中の「都市」「輸送」「環境」各領域の社会インフラが、より安全に、そして便利になるよう、新たな価値創造に挑み続けます。

※製品に当てはまる領域のアイコンを付けています。



安全でスムーズかつ環境にやさしい運送手段を提供

物流や自動車、航空業界の進化を捉え、ニーズに応える製品・サービスを通じて、人とモノの安全で円滑な移動を支えています。



自動電線処理機

自動車や家電製品のワイヤー・ハーネス（組電線）に使用される電線の加工を行う装置。当社は高速・高精度な加工技術が特長でお客様の生産性向上に寄与しています。

車載用二次電池向け 真空乾燥装置

EV車に使用されるリチウムイオン二次電池の製造工程で不可欠な装置。脱炭素社会実現にも寄与しています。



真空成膜装置

自動車のヘッドランプの反射膜や保護膜を形成する装置。自動車の高性能化に貢献しています。

ボーイング社 中型航空機「787」向け「主翼スパー」

主翼の骨組み。軽さと強さを併せ持つ複合材料を主体とした主翼スパーの製造で、「787」の強みである燃料効率改善と環境負荷低減に貢献しています。



自動歩み装置付き重機運搬セミトレーラ

地面と荷台をつなぐ「歩み板」の自動設置装置を兼ね備え、大型重機の荷台への積み込みを容易にし、荷役作業者の負担軽減に貢献しています。

デールゲートリフタ

荷物の積み下ろしを補助する機能装置。荷役作業の省力化に貢献しています。



水インフラを通して 快適な生活環境を支える

新明和は多数の水処理関連機器を手掛け、暮らしに欠かせない水資源の循環や、清潔な水環境を支えています。

空気軸受式可変速単段ターボブロワ「TurboMAX®」

汚水処理工程で欠かせない装置。高い省エネ性、省メンテナンス性、能力に対してコンパクトなサイズ、そして静音性を実現しています。

「TurboMAX」は、TurboMAX Co., Ltd.の商標または登録商標です。



水中ミキサ

汚水を均一に攪拌し、汚泥の沈降を防ぐことで排水の高度処理に貢献。高い省エネ性と耐久性を誇ります。



設備用水中ポンプ

排水処理施設、ポンプ場などで汚水を移送する装置。「CNWX」は、高効率性と高通過性の両立を実現しています。

URBAN 都市

つなぐことでモビリティのポテンシャルを引き出すとともに、安心、便利でスマートな都市インフラづくりに貢献します。



空間の有効活用を実現する 多様なソリューションを提供

エレベータ方式駐車設備「エレパーク®」

建物ごとに求められる駐車ニーズに柔軟に対応する新明和の機械式駐車設備。中でも「エレパーク®」は、安全性と信頼性、環境性能に優れ、海外でも、その品質や実用性を考慮した高い提案力で、都市の駐車環境整備に貢献しています。

都市開発の礎を築く 現場作業をサポート



リヤダンブトラック

建設工事現場等で土砂や砕石などを運搬する「リヤダンブトラック」。新明和製は、過酷な使用に耐える強さと、一度に大容量の積載物を安全に輸送できる構造が特長。輸送の合理化を通じて、都市開発と経済発展を支えています。

TRANSPORTATION 輸送

輸送手段の自動化を推進し、環境にやさしい、安全でスムーズな輸送システムの構築に貢献します。



空港運営のスマート化を支える

航空旅客搭乗橋「バックスウェイ®」

空港ビルと旅客機を結ぶ新明和の航空旅客搭乗橋は、世界中の空港で、旅客のスムーズな乗降をサポート。世界初となるAI技術を搭載したフルオートドッキングシステム（完全自動装着システム）の実用化を目指すなど、空港オペレーションの課題解決にも貢献しています。



世界一の性能で救難活動に貢献



US-2型救難飛行艇

航空機と船の特徴を併せ持ち、世界で唯一、波高3mの外洋でも離着水可能。防衛省海上自衛隊で運用され、海上や離島の人命救助を支えています。大規模な山林火災の増加を受け、消防飛行艇への転用も期待されています。

衛生的かつ効率的な廃棄物処理を実現

新明和は廃棄物の収集や運搬などを担う製品づくりに長年携わり、清潔な街づくりと循環型社会の実現に貢献しています。



リサイクルセンター

廃棄物を選別し、資源物を再資源化業者に引き渡すための中間処理施設。一部の施設では、その運営管理も担っています。



ごみ中継施設（サテライトセンター）

廃棄物を効率良く積み替え、一時貯留する機能を備えた施設。一般廃棄物処理の広域化に不可欠な施設であり、輸送時に発生するCO₂削減にも貢献しています。



塵芥車

優れた積込性能と作業の安全性が高いことが特長です。

林業を支える

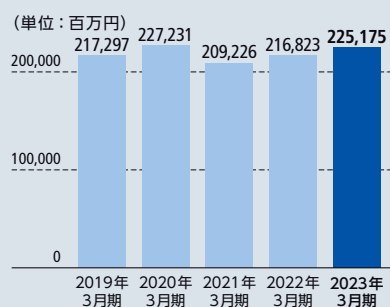
高性能林業機械

木材の伐採・搬出など、森林を維持するさまざまな場面で重要な役割を果たす「高性能林業機械」を幅広くラインアップ。AI技術を活用し、林業の人手不足解消等を支援する開発にも注力しています。



財務情報（連結）

【売上高】



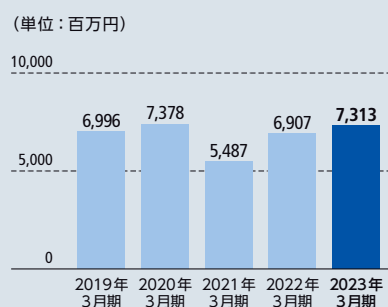
【経常利益】



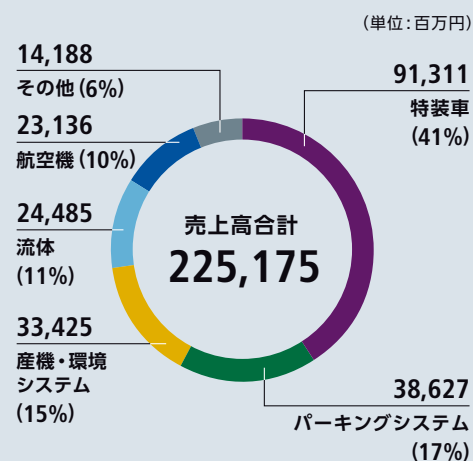
【営業利益】



【親会社株主に帰属する当期純利益】



【セグメント別売上高（2023年3月期）】



() 内の数値は、セグメント別売上高比率を示しています（四捨五入）。

【セグメントの主要事業】

特装車セグメント

ダンプ車、テールゲートリフト、塵芥車、トレーラなどの特装車および関連部品並びに林業用機械の製造・保守

パーキングシステムセグメント

機械式駐車設備、航空旅客搭乗橋の製造・保守および改修

産機・環境システムセグメント

メカトロニクス製品および環境関連設備の製造・保守

流体セグメント

流体関連製品の製造・保守

航空機セグメント

飛行艇の製造・修理・保守および民間航空機向けコンポーネントの製造

その他

建築、IT関連事業、不動産仲介および人材派遣など

会社概要

商号	新明和工業株式会社
設立	1949年11月5日
代表者	取締役社長 五十川 龍之（いそがわ たつゆき）
本社所在地	〒665-8550 兵庫県宝塚市新明和町1番1号
資本金	15,981,967,991円（2023年3月末現在）
従業員数	連結…6,040名 単体…3,136名（2023年3月末現在）

ウェブサイト



Facebook



Instagram



YouTube



国内グループ会社

航空機事業

新明和岩国航空整備株式会社
天龍エアロコンポーネント株式会社

特装車事業

イワフジ工業株式会社
新明和オートエンジニアリング株式会社
└ 新明和オートセールス株式会社
└ 大和総業株式会社
└ 株式会社森安自動車工作所
東邦車輛株式会社
└ 東邦車輛サービス株式会社
株式会社OSK
└ 株式会社WAKO

流体事業

新明和アクアテックサービス株式会社
フルテック株式会社

産機システム事業

新明和ウエステック株式会社
大亜真空株式会社

パーキングシステム事業

新明和パークテック株式会社

その他事業

新明和商事株式会社
新明和ソフトテクノロジー株式会社
└ 株式会社ゴードンソリューション
新明和ハートフル株式会社
株式会社明和工務店

各社の所在地・
連絡先および
最新の情報はこちら

